まとめ

(1) 物体の運動方向に一定の（ 力 ）がはたらき続けると、物体の速さは時間に比例して（ 増加 ）する。

(2) 静止した物体を空中から地面に落下させる時、この運動を（ 自由落下（運動） ）という。

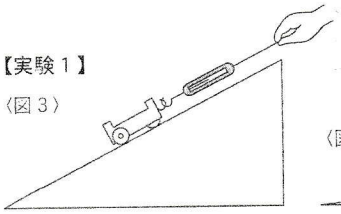
実験 図3、4のように、斜面の傾き以外はすべて同じ条件で、次の実験をした。

〔実験1〕
図3、4のように、台車にはたらく斜面に平行な方向の力の大きさをばねばかりで測定した。

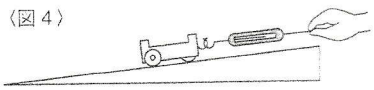
〔実験2〕
① 台車に紙テープを付け、記録タイマー（1秒間に50打点）で、台車が斜面を下る運動の様子をテープa、bのように記録した。

② 記録した紙テープを0.1秒ごとに切って、グラフc、dのように台紙にはり付けた。

【実験1】
〈図3〉



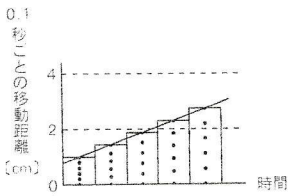
〈図4〉



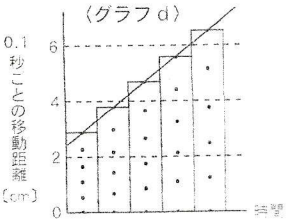
【実験2】
〈テープa〉 速い

〈テープb〉 遅い

〈グラフc〉



〈グラフd〉



結果 斜面が急なほど、加速する割合は大きい。

結論！

常識的なハナシやけど理科的に言うてみたってカンジ